

上末吉福祉だより

発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡邊 武

8月4日(土)・5日(日)

末吉神社祭



上末吉には三嶋神社、八幡神社、梶山神社がりましたが、老朽化が進み、昭和33年に上末吉地区と梶山地区の有志の皆さんにより、三社を合祀し、地域の鎮守様として、現在の場所に名を末吉神社と改め建立しました。師岡熊野神社の末社として、地元の皆さんが奉賛会を設立し、会長以下各町内会より選ばれた50数名の理事により、神社の管理と年間行事を運営しております。

祭礼は、毎年8月の第一土・日曜日に行われ、今では大勢の皆さんが参詣に訪れ、大変賑わっております。30数年前に若者達の発案で、地域の子供達にお祭りを楽しんでもらおうと模擬店を企画しました。今では、各町会の子供会のお母さん方が中心となり、婦人会・末吉会など各会の皆さんが協力しあって、子供達を楽しませてくれています。

境内での盆踊りは、地元の老人会の方々が揃いの浴衣で、華麗な手さばきで、歳を感じさせない踊りを披露しています。また、櫓の上で音頭をとるのは、地元の若駒会(小学生が中心)の子供達が、小さな体で元気よく太鼓を叩いております。

行事中は、各町会の役員さんや商店会の皆さんが、朝から夜遅くまで防犯と安全に気を配ってくれており、お蔭様で大きな事故もなく過ごしております。これからも地元の鎮守様として、地元の方々に愛される神社を目指し、努力したいと思います。
(末吉神社奉賛会)

ご案内

“敬老のつどい”

共催
上末吉地区社会福祉協議会
上末吉地区自治連合会

日時	9月16日(日) 9時30分~12時
会場	末吉地区センター
対象	上末吉地区にお住まいの77歳以上の方
申込先	各町内会担当者 ※8月の町内会回覧でお知らせいたします。

「地震に備える」9月1日は防災の日



鶴見消防署副消防出張所 川島正裕所長

一、キーワードは「減災」
 減災行動は、家具の転倒防止、身を守る方法を知る、避難場所を知る、などの、被害をできるだけ小さくするための取り組みです。日頃から避難訓練に参加していた人は、的確に次の行動に移れるそうです。地域の防災訓練に参加しましょう。

二、横浜の津波
 横浜では護岸を2m以上に整備してきましたが、今回、予想される津波の最大の高さは4m点の海拔高度の表示板が電柱などに取りつけられました。高さ津波という時は必ず高いところに逃げてください

三、最初の数日が過ぎたあと：
 発災後数日間は、皆で難局を乗り越えようという団結が生まれ、維持できるところです。しかし、やがて落ち着きを取り戻し、救済物資などが行き渡り始めると、避難所での集団生活に関わるストレスが大きくなってきました。この段階で、日頃からの近所付き合いが大きくものを言うそうです。

四、隣の人を助けられますか？
 横浜市に保有する消防車をはじめとした車両（バイク等を含む）は約六〇〇台。消防士は約三〇〇〇人。これに対して市民は三七〇万人。地震のあとすぐに消防車・救急車が全ての地域に駆けつけるのは困難です。大規模な火災が発生することも考えられ、そうなる前消防はそちらの対応に追われてしまっています。まずは、隣近所の協力がなにより大きな力です。7月7日に梶山自治会で開催した「防災講座」から抜粋

まだまだ熱中症にご用心！

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が動かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いため、熱中症になる場合があります。

対応は…？

- めまい・立ちくらみ・こむら返り・大量の汗
 ・涼しい場所へ移動・安静・水分補給
- 頭痛・吐き気・体がだるい・体に力が入らない・集中力や判断力の低下
 ・涼しい場所へ移動・体を冷やす・安静・十分な水分と塩分の補給・体が熱ければ保冷剤などで冷やす。症状が改善すれば受診の必要なし
 ・口から飲めない場合や症状の改善が見られない場合は受診が必要
- 意識障害（呼びかけに対し反応がおかしい・会話が
 おかしいなど）・けいれん・運動障害（普段通りに歩けないなど）
 ・涼しい場所へ移動・安静
 ・ためらうことなく救急車（119）を要請

対策は…！

- 部屋の温度をこまめにチェック！（普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします）
- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！
- のどが渴かなくてもこまめに水分補給！
- 外出の際は体を締めつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- 無理をせず、適度に休憩を！
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！

環境省：「熱中症環境保健マニュアル」より

◆24年度賛助会員を募集しています！

平成23年度鶴見区社会福祉協議会賛助会員募集に多くの方々から協力をいただき、賛助会費539,000円を区社協に納めました。内296,450円が上末吉地区社協に還元されました。これらの財源は、子育て支援の「ぼんぼこりん広場」から高齢者対象事業の「やよい会」「敬老のつどい」など、地域の幅広い活動を支えています。

募集期間 24年6月1日～12月28日
 会費1口 個人1,000円 法人5,000円

カレンダー

- 9月 7日（金）金曜えがお亭
- 9月 19日（水）ぼんぼこりん広場
- 9月 21日（金）やよい会 老人の集い
- 10月 5日（金）金曜えがお亭
- 10月 15日（月）ぼんぼこりん広場
- 10月 19日（金）やよい会
- 11月 2日（金）金曜えがお亭
- 11月 16日（金）やよい会 老人の集い
- 11月 19日（月）ぼんぼこりん広場

いざいざ鶴見 わくわく鶴見

第3回 つるみ夢ひろば in 總持寺

11月3日（祝）
 10時～15時
 總持寺境内他

ステージパフォーマンス 東北・能登物産店

野点・作品展 模擬店

絵画・写真・俳句 キッズコーナー

主催 つるみ夢ひろば in 總持寺実行委員会
 鶴見区文化協会・大本山總持寺・鶴見大学・鶴見歴史の会